

「台湾」

ポポイ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

国家・地域の擬人化。「台湾」の物語です。

目次

色々とおった、ナニモノか達の記録。

色々とうった、ナニモノか達の記録。

貧しい娘Aが居ました。

或る旧家の当主が、妾に産ませた子供でした。ろくな環境に置いていませんでした。

この男は事業に失敗し、借金のカタに、娘を債権者に売り飛ばしました。

債権者の成金男は、Aをレイプしました。

男は、Aやその母親に、慰謝料や養育費や生活費は潤沢に渡し、Aとその母親や弟妹は、生活環境だけは好転しました。

でも、Aは、そのまま成金の妾にされました。

理不尽と思い抵抗したら、死ぬほど殴られました。

姉の為に抵抗した弟たちが、何人か殴り殺されました。

そのうちに、Aは、娘Bを産みました。

やがて、Bは、父親の家に引き取られました。

育ちの悪い妾腹の子供ということで、正妻の子供達(異母兄弟姉妹)に虐められましたが、そして父親からの愛情も感じませんでした。教育環境は申し分無く、衣食住などには不自由しませんでした。楽しいこともありました。

Bは、話に聞いた母Aの幼少時よりは、ずっとマシだと思いました。父の家には、同様の身の上の異母姉が居ました。諦観と共に温和しくしています。

やがて、同様の身の上の異母妹が出来ました。気が強くて、一再ならず反抗しています。

Bは、たまに、殴られた母Aの姿や、殺された叔父達のことを思い出しますが、だからと言って、この家を出ていける自信は有りません。或る日、Bの父が破産しました。

その後、色々有りましたが、Bは、今は自立しています。

母方の祖父(Aの父)の孫の1人と強制的に結婚させられ、悔しいことや大変なことも多かったです。何とか生活しています。

或る程度、家業を盛り返した父の家の、正妻の子供達(異母兄弟姉

妹)や、その子供達とも、付き合いが有ります。

ご近所です。仕事での関わりも有ります。上手く付き合いたいと思います。

父の家と、上述の異母妹の一家や母方の祖父の本家の関係性よりは、良好に付き合い合っている積りです。

Bは、自分の生まれや育ちを、ことごとく無価値だったとまでは思っていないません。

ですが、子供達の一部や、父とその正妻の孫達の一部(祖父の旧悪を恥じているようです)などが言います。

「母さん(叔母さん)は可哀想だ。ろくなことが無かった」

父やその正嫡の子供達の悪事については同感ですが、自分の半生を、そこまで否定されるのも、違和感が有ります。

その一方で、母Aや叔父達の受けた仕打ちや、自分が過ごした父の家の日々を思うと、自分としても、ネガティブな方向で、多少は、言いたい事も無いでは有りません。

ですが、それを言うと、父の正嫡の孫達の一部が、こちらは祖父を悪く言われるのが不快な様で、気が狂ったように文句を言うのです。

「貴女や貴女の母親は幸福だった筈だ！」

【お前達に、私達の何が判る。】

Bは、そう思いました。